

平成 31 年 2 月 22 日

名古屋教育医療記者会 各位

名古屋市立大学大学院人間文化研究科

担当：林 浩一郎 電話：052(872)5176

(名古屋市政記者クラブ・名古屋経済記者クラブと同時発表)

## Talking Live「エキニシノミライ “駅西のカルチャー” って何だろう？」を 開催します

2027 年のリニア中央新幹線開業に関して、名古屋駅の再開発に向けた 100 億円の基金創設や名古屋駅への高速道路のアクセス性向上の検討などを名古屋市が発表するなど、ますます開業に向けた動きが加速しています。

一方、名古屋駅西側についても、リニア駅上部空間に公園が出現することが見込まれるなど、まちが大きく変容しようとしています。そこで、リニア中央新幹線の開業が迫る「駅西」の文化の担い手を招き、戦後から高度経済成長を経て、将来に向けた「エキニシノミライ」を語り合うトークライブを下記のとおり開催いたします。

多くの方々に本イベントを知っていただきたくご案内申し上げますとともに、あわせて是非ご取材くださいますようよろしくお願いいたします。

### 記

- 1 日 時 平成 31 年 3 月 2 日 (土) 15:00～17:00 (開場 14:30)
- 2 場 所 中村区役所 講堂 (名古屋市中村区竹橋町 36 番 31 号)
- 3 対 象 興味のある方ならどなたでもご参加いただけます
- 4 応募方法 事前申し込み不要 (先着 80 名) 参加費無料
- 5 内 容 別添チラシを参照
- 6 主 催 名古屋市立大学 人文社会学部 林 浩一郎研究室
- 7 協 力 NPO 法人 大ナゴヤ大学
- 8 問い合わせ 名古屋市立大学 人間文化研究科 准教授 林 浩一郎  
Mail:kou07958106@gmail.com

TALKING LIVE

駅西のカルチャーって何だろう？

エキニシ  
ミライ

2019

03\_02\_SAT

15:00 – 17:00

OPEN\_14:30

会場\_中村区役所講堂  
(名古屋市 中村区 竹橋町 36-31)

主催\_名古屋市立大学 人文社会学部  
林 浩一郎 研究室

入場無料

*Chimishi*

# TALKING LIVE

## 駅西のカルチャーって何だろう？

2019  
03\_02\_SAT 15:00-17:00 OPEN\_14:30

名古屋駅西。

ここは多様な人びとが、それぞれの独自のカルチャーや雰囲気や匂いを匂わせ、

時に無関心に、時に匿名的に、時に刺激し合いながら時代を刻む

「インターカルチュラルな街」です。

リニア中央新幹線の開業が迫る「駅西」で、これから何が起き、

どんなムーブメントが生まれる可能性があるのか？

カルチャーの担い手を招いて街の現状を分析し、

「エキニシノミライ」を語り合います。

エキニシ  
ミライ  
*Ekinishi*

### Overview

- 15:00-15:05 1. 開催趣旨 (名古屋市立大学人文社会学部 林浩一郎)
- 15:05-15:30 2. 駅西カルチャーの過去・現在・未来 (名古屋市立大学 人文社会学部 2年生)
3. カルチャーはどのようにして生まれるか？

### 15:30-16:00 第1部 駅西カルチャーを紐解いていく

- 野田 清太郎 / 炭火やきとり 鶏ひつまぶし「風琴」オーナー
- 堀江 浩彰 / 名古屋駅西「ホリエビル」オーナー
- 山田 真理子 / 特定非営利活動法人 オレンジの会

### 16:00-16:30 第2部 駅西の新たなカルチャー発信拠点“喫茶モーニング”

- 市野 将行 / 株式会社ランダムネス 代表 グローカルカフェオーナー
- 栗本 真彦 / 栗本設計所 あいちトリエンナーレ2019アーキテクト
- 大野 嵩明 / NPO法人 大ナゴヤ大学

### 16:30-17:00 第3部 駅西カルチャーの可能性を探る

- 武部 敬俊 / LIVERARY 編集部
- 山田 高広 / 株式会社三河家守舎 代表、森、道、市場な人
- モデレーター 大野 嵩明 / NPO法人 大ナゴヤ大学

### NEWS!

#### 「喫茶モーニング」内覧会

03\_02\_SAT

11:00~13:00 OPEN

場所

名古屋市中村区則武2丁目32番4

※ 時間内にご自由にご覧になれます。 ※ 写真はイメージ模型です。



主催：名古屋市立大学 人文社会学部 林浩一郎 研究室 / 協力：大ナゴヤ大学 / 応募方法：参加費無料、事前申し込み不要 (先着80名)  
お問い合わせ：名古屋市立大学人文社会学部 林浩一郎 kou07958106@gmail.com